

2018年6月4日付 鋼構造ジャーナル

山本理事長を再任 広島県鉄構工業会(組合員74社)



広島県鉄
構工業会
理事長(協栄建設工業社
長)と永谷仁成副理事長
(理事長)
(永谷鉄工社長)の留任を
山本泰徳・
ステントス
決めた。

社長)は5月25日、広島市のホテルニューヒロデンで田邊昌彦副知事の出席のもと第44回通常総会を開催し、任期満了に伴う役員改選で山本理事長の再任を決定した。副理事長には、新たに山口幹雄理事(山口製作所常務)を選任し、佐藤賢副

山本理事長はあいさつで「今後、ファブには高い技術力とともに、それを伝える折衝力を持ち、説明することが必要になる。その技術を磨き、高いレベルの専門事業者を目指して頑張ろう」と述べた。

事業案では、人材の確保・育成や鉄骨の技術開発を



含めた技術力の向上——などを重点項目とした事業計画を決定した。